

平成31年1月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成31年1月の有効求人倍率(季節調整値)は1.78倍となり、前月と同水準となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は3.01倍となり、前月より0.24ポイントの上昇となった。

(求人・求職の動き)

- 1月の新規求人数(季節調整値)は前月比5.7%増となり、有効求人数(同)は前月比2.2%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比2.8%減となり、有効求職者数(同)は前月比2.0%減となった。
- 1月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると6.1%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比21.0%増)、製造業(同3.1%増)、情報通信業(同14.8%減)、運輸業、郵便業(同7.7%増)、卸売業、小売業(同2.4%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.8%増)、宿泊業、飲食サービス業(同3.9%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同5.4%減)、教育、学習支援業(同7.4%増)、医療、福祉(同11.6%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同17.9%増)となった。

